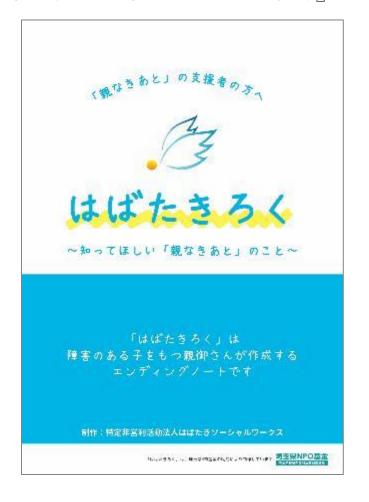
## ●事業の成果

障害のある子をもつ親御さんのための エンディングノート『はばたきろく』の制作



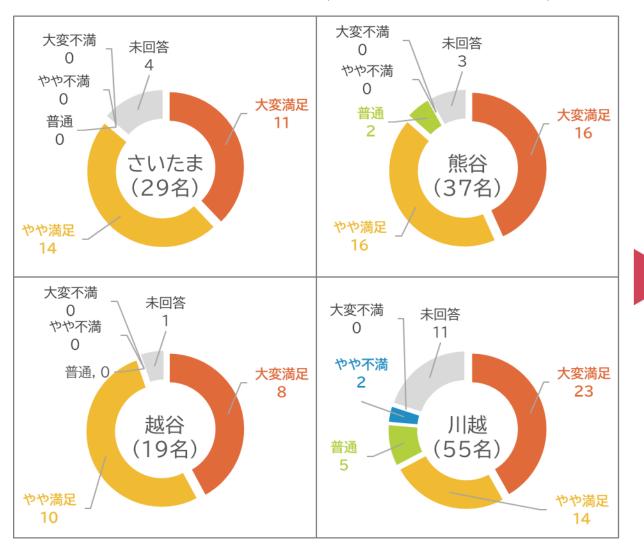
『はばたきろく』を用いた研修を全4カ所で実施

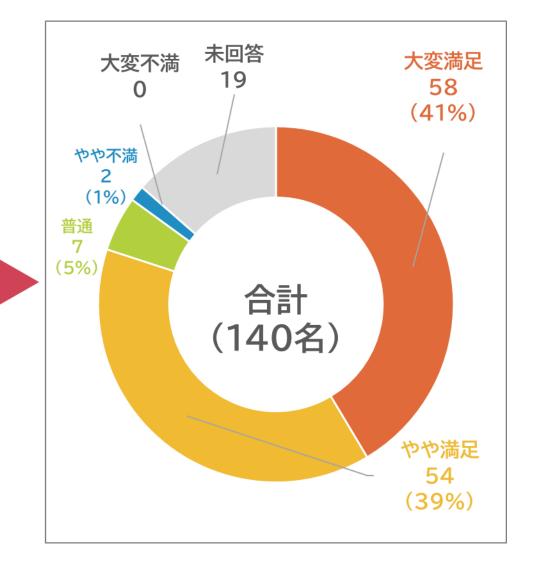
2024年 1月28日 彩の国すこやかプラザ(さいたま) 2月 4日 熊谷文化創造館さくらめいと(熊谷) 2月11日 越谷市中央市民会館(越谷) 2月18日 ウェスタ川越(川越)



## ●事業の成果

研修参加人数・アンケート(カッコ内は参加人数)





## ●事業の成果

アンケート抜粋

- ・今、母親の私のみになり、少し遅かったかと思いながらも、はばたきろくを作成して、今後に備えたいと思います。(親)
- やらなければいけないことが、はばたきろくを書くことによって整理できそうです。(親)
- ・きょうだいとして、両親が高齢となった今、何をするべきか(両親にやっておいてもらうべきか)がわかり、少し安心できました。(きょうだい)
- ・支援者としても、はばたきろくの内容はとても大切だと思いました。(障害福祉サービス従事者)
- ・最近、ご利用者様の親自身に介護が必要となった、亡くなったなどの相談が多くなりました。はばたきろくがあれば、ご両親、本人、きょうだいも安心だと思いました。(障害福祉サービス従事者)

## ●今後に向けて

- ・障害のある方とそのご家族(親・きょうだい)、支援者の方に**広く「親なきあと」の課題について普及啓発 発**することができました。また、障害福祉サービス事業者、特別支援教育関係者、社会福祉協議会などの 団体にもご協力いただくことができました。
- ・今後、各地域におけるさまざまな社会資源と連携し、この活動を発展させていくきっかけとなりました。